

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

ハロウィーンが終わり今日から 11 月になりました。

今年があと 2 か月なんて信じたくないですが、とりあえず月頭ですので、恒例のpapier版のリンクを貼っておきます。

【らくだ図書館 (79)】

<http://p.booklog.jp/book/124435>

これだけでは短いので他にも投稿の話題を。

毎年 10 月 31 日が締切だった「講談社ラノベチャレンジカップ」が開催終了となったようです。

【講談社ラノベ公式サイト】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/>

- ・チャレンジカップは講談社ラノベ文庫新人賞に統合される
- ・これまでの特典を引き継いでパワーアップする予定
- ・締切が年 2 回に（たぶん 5 月と 10 月？）
- ・詳細は 2019 年 5 月 11 日に発表

開催終了の文字に驚きましたが、よく見たら賞自体が消えるわけではなく、わかりにくかった 2 つのコンテストを統合して年 2 回開催する感じですね。

気になるのは枚数の上限がどうなるか（今までは上限なしだった）ですが、パワーアップする以上制約が増えたりはしないと思うので、まだかなり先の話ですが応募要項の発表を楽しみに待ちたいところです。

以上、講談社ラノベの新人賞統合の話題でした。

こんにちは、らくだです。

10月12日にMBSラジオで放送された、第1回MBSラジオドラマ短編小説賞の朗読劇が、アーカイブで配信されています。

期間は11月16日まで。

これから同賞に投稿予定の皆様は、お聴きになってはいかがでしょうか。

【小説家になろうブログ】

<https://blog.syosetu.com/?itemid=3813>

【MBSラジオ特集ページ】

<https://www.mbs1179.com/novel/>

こちらのコンテスト、第2回の締切は終わってしまいましたが、第3回と第4回には今からでも余裕をもって応募できます。

ジャンルと受付期間は以下の通り。

少し変わったジャンルですが、その分、挑戦し甲斐がありそうですね。

<第3回>

- ・ジャンル VRゲーム、宇宙、空想科学、パニック
- ・応募期間 2018年12月1日～2019年1月31日

<第4回>

- ・ジャンル 童話、詩、エッセイ、その他
- ・応募期間 2019年3月1日～2019年4月30日

以上、MBSラジオドラマ短編小説賞、朗読劇アーカイブ配信の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

電撃《新文芸》スタートアップコンテストの最終発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/dengekibunko_contest/result

- ・ 応募総数 2,429 本（応募締切時 2,440 本）
- ・ 中間通過 138 本（通過率約 6 %）
- ・ 受賞作品 4 本（大賞 1 本、優秀賞 2 本、特別賞 1 本）

なお今回のコンテストですが、読者ランキング上位作品の他に、編集部のピックアップ作品も何本か中間通過しました。

送った投稿者としては、具体的な選出方法が気になるところですが、総評内にこんな言及が。

「編集部からの選出においては、全作品の本文すべてを精読することはかないませんでした。編集部員が分担して一通りの作品を閲覧しました」

一通りって微妙ですよね……。

全作品読んだとは言っていないですしね……。

なんかこうなると、「俺の作品読まれてない？」なんて疑念が湧きますが、そんな文句を言っても何も始まらないので、問答無用で面白い小説を書いて上位を目指すしかないのかなと思います。

以上、電撃《新文芸》スタートアップコンテスト最終発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

おなじみの角川ビーンズ小説大賞ですが、カクヨム応募可能になったことを記念して、編集部インタビューが公開されました。

ビーンズを目指す方はもちろんですが、それ以外のレーベル狙いでも参考になるので、少女小説を書かれる皆様はチェックしてみてもはいかがでしょうか。

[【女子向け小説の次世代を担うのはあなた！第18回角川ビーンズ小説大賞 作品募集中！】](#)

<求める作品>

- ・エンターテインメント性の強い作品
- ・対象読者・年齢やジャンルを問わず幅広く募集
- ・どのジャンルにおいても、オリジナリティ以外に、以下の2点がとても重要
- ・「このキャラが好き」「応援したい」「幸せになってほしい」と思えるようなキャラクター性
- ・「この作品を読んで良かった」と思える読後感の良い作品

あと、途中でサラッと言及されているのですが、「レーベルとしても現代の学校を舞台にした青春がテーマの作品が増えてきた」という文章が気になりました。

以前は少女小説というと、いわゆる「姫・嫁・巫女」が中心でしたが、たしかに最近は学園モノが復権しつつある印象ですよ。

もちろん王道ファンタジーも面白いのですが、そればかりではお腹いっぱいになるので、他のジャンルも今後増えて欲しいなと思います。

以上、ビーンズの編集部インタビューの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで新たなコンテストの開催が決定しました。

クリエイターユニット「X → LIST+ (エックスリストプラス)」のオリジナルキャラクター「メル・アイヴィー」が主人公の小説を募集するという企画です。

大賞作品は電子書籍として発売するとともに、受賞作のストーリーをもとにしたオリジナル楽曲を制作し、オリジナル MV をつけて動画配信されるとか。

詳細はカクヨムブログをご覧ください。

【「X → LIST+」新曲ストーリー原作者募集】

https://kakuyomu.jp/info/entry/xlistplus_story

- ・ 募集内容 「メル・アイヴィー」が主人公の小説
- ・ 受付期間 2018年11月16日(金)～12月2日(日)
- ・ 規定字数 1万字以内
- ・ 大賞特典 小説の楽曲化、MV化、制作した曲を収録した受賞記念オリジナルジャケットCD(非売品)、アマゾンギフトカード1万円

最近増えている朗読劇の企画もそうですが、こういうメディアの垣根を超えたコンテストは、ネット小説が主流となった今だからこそ出来ることですよ。

なお主人公の「メル・アイヴィー」については、リンク先にキャラ設定・動画・イラストが載っているので、チェックするとイメージが膨らむと思います。

自分もさっそく動画を見ました。

雨をテーマにした泣ける曲なので皆様も是非。

以上、「X → LIST+」新曲ストーリー原作者募集の話題でした。

こんにちは、らくだです。

12月1日から受付開始となる第4回カクヨムコン。

その開催を記念して過去の受賞者さんのインタビューが公開されています。

【第1回ファンタジー部門特別賞・合田拍子さん】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_interview_vol1

【第2回恋愛部門特別賞・望月くらげさん】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_interview_vol2

【第3回キャラクター文芸部門大賞・原田まりるさん】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_interview_vol3

自分の趣味は執筆ですが、実はそれ以上に投稿者という存在に興味があるので、受賞者インタビューを読むのはとても好きだし楽しいです。

今回のインタビューも3本とも参考になりました。

中でも特に印象に残ったのは原田まりるさんのアドバイス。

「面白さにはいろんな種類がありますし、正解があるものでもありません」

「だからこそ「自分が今一番面白いと思うこと」を遠慮なく表現するのがベストなのは」

「小説は箱庭みたいなものだと思うので、自分の好きにコーディネートしてみてください」

箱庭という発想はなかったですが、確かに言われてみればその通りですし、うまい比喻だなあーと感じました。

自分もかなりブレがちなので、途中で「好き」を失わないよう、気を付けようと思います。

こんにちは、らくだです。

第8回講談社ラノベチャレンジカップの応募総数が発表されました。

【第8回ラノベチャレンジカップ】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/challengecup/>

今回の応募総数は510本だった模様。

去年が502本だったので微増した感じです。

そしてもう一つ。

第8回講談社ラノベ文庫新人賞の講評が公開されました。

結果自体は10月に出ていましたが、今回更新された講評ページと共に、あわせてリンクを貼っておきます。

【第8回ラノベ文庫新人賞・結果】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/rookie/8/>

【第8回ラノベ文庫新人賞・講評】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/rookie/8/review/>

榊一郎先生は相変わらず辛口ですが、逆に言うと「ここを直したらもっと良くなる」という指摘なので、しっかり読むと勉強になりますよね。

なお先日も書いた通り、講談社ラノベは新人賞のリニューアルを実施しますが、第10回の新しい応募要項は2019年5月11日発表ということです。

先すぎて覚えているか不安ですが、忘れていなければ（汗）、公開時に紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

先日プライベートの問題で疲れていると書いた上に、ブログの更新がしばらく途絶えてしまったので、安否を心配して下さった方も多いかと思います。

言えない……！

FGOのハロウィンイベを鬼周回してただけなんて……！

という真相はさておき、個人的な問題ははまだ未解決ですが、きっと乗り越えられると信じているので、必要以上に悲観せず日々懸命に生きていく所存です。

さてさて。

実は久しぶりに小説を書き始めました。

最近は心身の状態が万全ではなかったこともあり、投稿といっても改稿作を使い回しているだけでしたが、新作の執筆を数年振りに再開できたのは大きな一歩ではないかなと。

それで改めて思ったんですが。

やっぱり小説を書くのって楽しいですね。

ワナビ中期の頃は成績も低迷していて、小説を書くのがひたすら苦痛だったんですが、一度離れたことで逆に初期の楽しさを取り戻せたように感じます。

なお内容は女性向け学園ラブコメですが、空白があって速度も遅いですし、目標は4月のピーズログにしようかなと。

とまあ、そういうわけで。

新作執筆から離れていた関係上、最近のブログはどうしても発表の話題が中心でしたが、今後は自分自身の創作の話などもここに書いていければと思います。

こんにちは、らくだです。

小説執筆を再開したと書いたところ、「おかえりなさい」「互いに頑張りましょう」等々、予想以上にたくさんの温かいコメントを頂きました。

みんなありがとう……！

長い旅から戻ってきたよ……！

しかし勝手に休んで勝手に再開しただけなのに、これだけ好意的に受け止めてもらえるなんて、自分は本当に幸せ者だしありがたいと思います。

さてさて。

今年も小説家になろうで冬の童話祭の開催が決定しました。

【冬の童話祭 2019】

<https://marchen2019.hinaproject.com/>

ティザーサイトで下記の項目が紹介されています。

冬の童話祭はこの設定を使って童話を書く企画です。

- ・ 舞台である「逆さ虹の森」の設定
- ・ 森で暮らす 6 匹の動物たち
- ・ 森の中の素敵スポット

本サイト公開は 12 月 6 日ですが、コンテストに参加予定の方々は、今からネタを練っておくといいかもしれませんね。

以上、冬の童話祭 2019 の紹介でした。

詳しい応募要項が発表されたらまた記事を上げたいと思います。

第 2 回 沖方塾の中間発表 - 2018.11.10 Sat

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催された「第 2 回 沖方塾（小説部門）」の中間発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/ubukata_juku_contest/nominated

- ・ 応募総数 110 本
- ・ 中間通過 11 本
- ・ 通過率 10 %

今回のこのコンテストは「沖方丁作品の二次創作を対象とした新人賞」という変わった企画でした。

そのためか、カクヨムの他のコンテストに比べると、応募総数は 110 作品でやや少なかった印象です。

まあでも、アレですよ。

- 1 二次小説を書く人 ⇒ 同人作家
- 2 自作小説で新人賞を目指す人 ⇒ ワナビ
- 3 二次小説を書いて新人賞を目指す人 ⇒ 同人ワナビ作家？

今回のコンテストは、3 という可能性を提示してくれたわけで、このコンセプトが根付いたら応募数はもっと増えるんじゃないかなと。

なお最終発表は 12 月 5 日（水）予定ということなので、情報が更新されたらまた紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

12月1日から受付開始となる第4回カクヨムコン。

その開催を記念して過去の受賞者さんのインタビューが公開されました。

先日最初の3本を紹介しましたが、それ以降も続々と更新されているので、またリンクを紹介しておきます。

【第3回 SF・現代ファンタジー部門大賞・美紅（蒼）さん】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_interview_vol4

【第3回異世界ファンタジー部門大賞・七野りくさん】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_interview_vol5

【第3回ラブコメ部門大賞・紙城境介さん】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_interview_vol6

今回心に残ったのは美紅（蒼）さんのアドバイス。

「結局、自分が面白くない話は書いてても楽しくないので、自分が楽しめるように書くのが大切かなと思います」

もし私がワナビ中期の自分に会えるなら、問答無用で殴りかかった後、この一文を叫んでやりたいところ
です。

お前はなぜ書きたくもない作品を書く！

そうやってウケを狙っても結局すべて落ちるぞ！

という反省が大きいので、せめてこれから書く作品については、自分の「好き」「楽しい」を思いっきり詰め込みたい所存です。

こんにちは、らくだです。

小説執筆を再開したものの、バイトの繁盛期（お歳暮関連）と重なってしまい、なかなか原稿が進みません。

とはいえ創作のある毎日は充実していて、「帰ったらあのシーン書こう」「あのセリフは直そうかな」とか思うと、それだけでテンションが上がっちゃいます。

やっぱり私は！

小説を書くのが大好きだ！

それはさておき、規定字数の記憶が曖昧だったので、ビーズログの応募要項を再チェックしてみました。

【第2回ビーズログ小説大賞】

http://bslogbunko.com/bslog_award2/index.html

- ・ウェブ応募の場合 1 ページ 40 字詰め 34 行で 80～130 枚
- ・カクヨム応募の場合 締切時点までに本文が 10 万字以上 15 万字以内

なに……？

応募方法によって規定字数が違う……？

これたぶん、字の詰まり具合にもよりますが、カクヨムの方がたくさん書けますよね。

というわけで、まだ全体のボリュームは不明ですが、仮に 130 枚を超えてしまった場合、カクヨム応募もアリだなと思いました。

いずれにせよ、完成には程遠い状態なので、地道に書き続けようと思います。

こんにちは、らくだです。

執筆を再開するにあたって、地味なドタバタ(?)が起こったので、箇条書きで記してみます。

< 1. Word の設定 >

新作執筆があまりにも久し振りだったので、恥ずかしながら、Word の操作方法を忘れてしまっていた。

ルビってどうやるの？

改ページはどのボタンだっけ？

この辺はグーグル先生のお世話になりながら 1 つ 1 つ思い出している。

先生どうもありがとう！

< 2. 資料本を借りる >

学園物なので資料らしい資料は必要ないけど、あった方が書きやすいので、図書館で似た系統の既存作品を借りてきた。

もちろんパクるわけじゃないよ？

あくまでイメージを参考にするだけだよ？

しかしこれ、資料のはずが真剣に読んでしまって、原稿がちっとも進まないのが大きな悩み。

< 3. 応募要項の確認 >

そもそもビーズログの規定字数ってどれくらいだっけ。

改めて確認したところ、ウェブ応募とカクヨム応募で違うことが発覚し、意味もなく動揺する。

カクヨム応募！

ランキングを気にして胃痛になったトラウマが蘇る！

あ、でもこれ選考はビーズログで、カクヨムコンとは違うから、読者ランキングは関係ないのか。

それならカクヨム応募も普通にアリだ。

< 4. 作品の内容 >

今回は高校生女子が主人公の学園ラブコメだ。

正直ありがちな感じはする。

投稿しても並居るライバルに勝てる気はしない。

とはいえ 2014 年以來の新作だし、今は自分に書けるものを確実に書き切って、リハビリすることが必要だろう。

ってか 2014 年以來ってヤバイな自分。

それでも見守ってくれたブログの読者さんに圧倒的感謝。

< 5. 投稿先で悩む >

一旦ビーズログに決めただけど、他の投稿先はどうだろうか。

まずノベルは 1 月だから厳しい。

ビーンズは通過経験がないからパス。

MW 枠があるとはいっても、電撃は少年系だし、おままごとの一件もある。

そうなると、時期的にちょうどよく、過去 2 回 1 次通過の経験があるビーズログがよさそうな気がする。

うん、やっぱりビーズログで。

< 6. 本文の執筆 >

いざ本文を書き始めると、やはりというか、ブランクは大きかった。

まず文章が安定しない。

シーンによってブレてしまう。

地の文が安定しないから、台詞もどこか浮いた印象になって、全体的に馴染んでいない。

結果的に何度も書き直しているけれど、この作業もリハビリの 1 つだと考えて、楽しく前向きに取り組みたいところだ。

とまあこんな感じでやっています。

他にも色々と思ったことがあるのですが、一気に喋ると長くなりそうですし、それはまたその都度書いていきたいです。

こんにちは、らくだです。

カクヨム×魔法のiらんどによる「泣ける小話ツイートキャンペーン」の結果がブログに掲載されました。

以下リンク。

入選された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018111401>

1 作品目と 3 作品目は泣けます。

読んでいて思わず胸がキュッとなりました。

あかん……。

命の話は今の自分に突き刺さる……。

2 作品目は泣けるっていうよりも、ひねりが効いていて、こういうネタ個人的に大好きです。

あと話はまったく変わりますが、カクヨムにバックアップ機能が追加され、ZIP ファイルのダウンロードが可能になりました。

【バックアップ機能追加】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/11/14/162115>

紹介文やキャッチコピーは別ファイルで保存されるようです。

カクヨム画面で執筆している人にとっては非常に便利な機能ですね。

以上、カクヨム関連の話題 2 つをお届けしました。

こんにちは、らくだです。

えんため大賞の各部門ですが、今月 11 月 30 日（金）をもって、ウェブフォームからの応募が不可能になるそうです。

以下リンク。

新着インフォメーションの欄に告知があります。

【えんため大賞（公式）】

<https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/index.html>

<終了日時>

2018 年 11 月 30 日（金） 23:59

<該当部門>

- ・ファミ通文庫部門
- ・ビーズログ文庫部門
- ・ビーズログ文庫アリス部門

<終了する項目>

- ・ウェブフォームからの投稿
- ・マイページへのログイン
- ・当該システムのサポート

終了日以降は評価シートも閲覧できなくなるそうなので、該当する方はスクショ等で保存した方がよさそうですね。

なお今回の作業はリニューアルなので、ウェブ応募自体が廃止されるわけじゃないと思いますが、詳しいことは続報を待ちたいと思います。

こんにちは、らくだです。

今回はカクヨムの連載「物語の作り方講座」についてご紹介します。

第1回目の今回はプロットについて。

一応初心者向けと書いてありますが、上級者でも読んで損はない内容です。

【物語の作り方講座 1】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/11/16/180615>

< Vol.1 物語の基本構造 プロットとは >

- ・先にプロットを作る意味
- ・テーマの重要性
- ・読者視点の重要性
- ・起承転結の意味→どんでん返し
- ・世界設定は物語の土台

自分もさっそく読んできましたが、載っている例が具体的で、参考になる部分が多々ありました。

そうか……。

プロットってこう書くのか……。

いや、ワナビ歴10年で今さら過ぎる発言ですが！（汗）

それはさておき、ここに載っていた方法を執筆中の話に取り入れて、プロットの一番上に赤字でテーマを書き足してみました。

自分はこの作品で何を言いたいのか。

執筆中ブレそうになったら思い出そうと思います。

くらしえほんキャンペーン 2018 - 2018.11.18 Sun

皆様こんにちは。
今回はコンテストの紹介を。

薬品メーカーのクラシエが「くらしえほんキャンペーン 2018」という企画を開催中です。

作家デビューに直接つながる企画ではないですが、優秀作は絵本にしてもらえるようなので、ご興味のある皆様はチェックしてみてください。

【くらしえほんキャンペーン 2018】

<http://www.kracie.jp/taisetsu/campaign/kiyaku/index.html>

- ・ 募集内容 毎日の暮らしの中で感じた大切なエピソード
- ・ 規定字数 200～800 字
- ・ 応募締切 2018 年 12 月 9 日（日）
- ・ 受賞特典 優秀賞 3 作品を絵本にしてプレゼント

下のページで過去の優秀作品が公開されています。
どんな感じで書いたらいいか参考になるかもしれません。

【過去の優秀作品】

<http://www.kracie.jp/taisetsu/process/episode.html>

あかん……。
時計の話泣ける……。

なんか数日前の記事と似た流れですが、なにかと世知辛い今の社会だからこそ、こういうほっこりできるエピソードは大切にしたいですね。

以上、くらしえほんキャンペーン 2018 の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうラジオが配信終了するそうです。
最終回は 12 月 22 日という公式発表がありました。

その最終回で朗読する作品が現在募集されています。
なろうユーザーの皆様は応募してみてもいいでしょうか。

【なろうラジオ朗読作品募集】

<https://blog.syosetu.com/?itemid=3849>

応募条件は小説家になろうに投稿されている作品です。
朗読希望シーンを自分で選んでお便りフォームから投稿する形式です。

必要な情報は、

1. そのシーンのある話の URL
2. 上記 URL 内から朗読する部分の頭と最後の文章 1 行
3. そのシーンに登場するキャラクターの性格・年齢等の設定

字数は 1,000~1,500 字ということなので、そこまで長いシーンは無理ですが、自作を朗読してもらえる良いチャンスです。

ちなみに送るなら掛け合いのシーンですかね……。
設定説明を読んでもらっても仕方ないですもんね……。

まあ自分はなろう未体験ですし、この企画に送るわけではないのですが、書いたシーンに声がつくの想像するとやはり夢が膨らみます。

以上、なろうラジオ朗読作品募集の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

先月から旦那が音信不通になっていたのですが、今月上旬に離婚してくれという手紙が届き、さらに追撃で記入済の離婚届が送られてきました。

おいおい冗談だろ……。

結婚前も含めると19年間の付き合いだぜ……。

というわけでプライベートが破綻寸前ですが、幸い両親や投稿仲間のあたたかい支えもあって、こんな状況にしては割と元気に暮らしています。

こういう結果になったことはひたすら残念ですけどね。

ですがこれも自分の人生と受け入れて、堂々と胸を張って生きていく所存です。

さてさて。

執筆の進捗ですが10,000字ほど書けました。

今書いた通り私生活は最悪の状態ですが、だからこそ「この感情を伝えたい」という気持ちが強く、それが非常に大きなモチベーションになっている気が。

だから本当に、創作に対しては、ありがとうって感じです。

途中で嫌いになったりもしましたけどね。

それでも活動をやめなかったことで私は今救われています。

という個人的な事情はさておき、いざ選考となればそんな問題は関係ないので、文句なしに面白い作品が書けるように頑張りたいです。

以上、突然の近況報告でした。

1日人間ドック - 2018.11.21 Wed

こんにちは、らくだです。

近ごろ私生活がハードなせいか、去年の同時期に比べたら、体重が10kgくらい減りました。

なんでこんな簡単に減るんだよ！
今まであれほど運動しても減らなかったのに！

という逆ギレはさておき、あまり痩せすぎるのも問題だし、自分自身の健康状態も心配なので、この機会に1日人間ドックを予約しました。

せっかくなので選択項目すべて追加。
オプション盛り盛りのフルコースです。

「身体測定、血圧測定、採血、採尿、便潜血、心電図、肺機能検査、骨密度、腹部超音波、レントゲン、胃カメラ、ピロリ菌抗体、視力検査、聴力検査、乳腺エコー、乳がん検査、子宮がん検査」

さあ早く！
私のすべてを見てちょうだい！

まあ一通りやったことはあるので、今回が初体験の項目は特にはないですが、憂鬱なのは胃カメラでしょうか。

あれ苦しいんですよね……。
胃痛持ちだし自分でオプションつけたんですけど……。

とにかく検査日は12月13日。
この機会にしっかりチェックしたいと思います。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催されていた「スニーカー文庫《タイトル斬り！！》コンテスト」の中間発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/sneaker_title/nominated

- ・ 応募総数 338 本
- ・ 中間通過 19 本
- ・ 通過率 約 5.6 %

今回の企画はタイトルが指定され、そこから各自ストーリーを作るという、一風変わったコンテストでした。

お題のタイトルは次の3つ。

いずれも想像力が刺激される内容です。

「振り返ればあの時やれたかも」

「属性は何を選択すればお嫁さんにしてくれますか？」

「隠居魔王の成り行き勇者討伐 倒した勇者達が仲間になりたそうにこちらを見ている！」

企画の趣旨上当然なのですが、通過リストに同じタイトルが並ぶのは、やはりと言うか大きな違和感がありますね（汗）

なお最終発表は12月上旬予定なので、結果が出たらまた紹介したいです。

カクヨムクリスマス企画 - 2018.11.23 Fri

こんにちは、らくだです。

もうすぐクリスマスですね。

カップルで過ごすエンジョイ勢は爆発すればいいと思います。

さてさて。

カクヨムでクリスマスにちなんだレビュー企画が開催決定。

募集テーマに沿った作品を投稿すると、カクヨム公式レビュアーである柿崎憲さんが、レビューをつけてくれるという企画です。

【クリスマス特別企画】

https://kakuyomu.jp/user_events/1177354054887618521

- ・ 募集内容 「クリスマス×あなたが考えるクリスマスともっとも縁遠いもの」をテーマにした作品
- ・ ジャンル SF、ホラー、ミステリー、エッセイ・ノンフィクション
- ・ 応募締切 2018年12月9日(日)
- ・ 規定字数 8,000字以下

あれ……？

クリスマス企画なのにジャンルに恋愛がない……？

やっぱりそうだな！

リア充カップルは爆発して欲しいよな！

それはさておき、説明にピックアップと書いてあるので、すべての作品が対象ではないようですが、ご興味のある皆様は挑戦してみてもいいのではないでしょうか。

以上、カクヨムクリスマス企画の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

第 32 回前期ファンタジア大賞の 2 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.fantasiaataisho.com/contest/fantasia32th.php>

- ・ 応募総数 690 本
- ・ 1 次通過 154 本 (約 22 %)
- ・ 2 次通過 40 本 (約 6 %)

私は投稿者の応援が趣味なので、自分が送っていなくても発表を見るのは楽しいですが、もうすぐ前線に復帰すると思うと胸がドキドキしちゃいます。

あの興奮を！

早くまた味わいたいよハアハア！

まあだいたいの場合は名前ないんですけどね。

そんでもってブログに自虐ネタ書いてドM的にニヤリとするんですけどね。

という様式美はさておき、発表の興奮を味わうためには、まずは完成させて応募しなきゃいけないので、執筆中の作品に全力で取り組みたいところです。

なおファンタジアの 3 次発表は 12 月 20 日だとか。

公式サイトが更新されたらまた紹介したいと思います。

以上、ファンタジア 2 次発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムの物語の作り方講座が更新されました。
前はプロットの話でしたが今回はキャラクターの話です。

載っている例が具体的で参考になりますし、5,000字弱でサクッと読めるので、皆様チェックしてみたいかがでしょうか。

【Vol.2 キャラクターを作ろう】

<キャラ作りで重要な点>

- ・自分と遠い存在への憧れ
- ・自分と近い存在への共感

この2点を両立させるために「憧れてしまうような素敵なキャラに共感しやすい弱点をつける」という提案がされています。

いわゆるギャップ萌えでしょうか。

確かに既存の人気作品を見渡すと「残念さ」が魅力のキャラは多いと思います。

それから、キャラ作りが苦手な人のために「まずはこういう設定を決めよう」という具体的な項目が載っています。

一見ストーリーに関係ないような設定でも、土台がしっかりしていると、想像が膨らんで書きやすくなりますからね。

というわけで。

ここに載っている方法は自分も参考にしようと思います。

以上、「物語の作り方講座 2」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムの物語の作り方講座が更新されました。
最終回の今回は「物語を広げてみよう」というお題です。

【Vol.3 物語を広げてみよう】

今回の要点は以下の通り。
いずれも参考になる内容です。

- ・「パターン」と「オリジナリティ」の両立
- ・書いた文章を音読してみよう
- ・最後はやっぱり楽しむのが大事

既存の王道パターン（いわゆるお約束）を踏襲しつつ、ここぞという部分でオリジナリティを出せば、作品はグッと魅力的になるということが書いてあります。

まあ確かにそうですけどね……。
言うは易しで実行するのは難しいんですよね……。

それと作品の音読ですが、これは自分もやっていて、長い文章は息継ぎできるか確認してます。

もちろん一人の時にやっていますが、パソコンに向かってブツブツ言う姿は、はたから見ればかなり怪しい人でしょうね。

という細かい作法はさておき、結論に書いてある通り最後は楽しむのが大事なので、創作中のワクワク感は忘れないようにしたいと思います。

以上、「物語の作り方講座 3」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

今日は週に1度の休みだったんですが、電話で義実家に呼び出され、離婚の話し合いを進めてきました。

ちなみに旦那は諸事情あって今も音信不通だから、私と義父で離婚協議するとかいう、ちょっと意味のわからない状況になっています。

いやもう……。

頼むから勘弁して…。

そもそも義父との会話ってただでさえ神経を使うのに、内容が金銭に関わるデリケートな問題で、しかも双方の要望が正面から食い違うわけですからね。

そんなわけで、頭ぶっ壊れそうなほど疲れてたんですが、FGOのガチャ回したら夏からずっと欲しかった最推し☆5キャラが引けたという。

いよっしゃああああ！

人生まだまだ捨てたもんじゃないな！

(立ち直り早すぎ案件)

あと最近アルバイトが繁忙期なんですけど、ハードさを考慮して時給100円アップという話が来て、その件もテンションが爆上がりしました。

というわけで。

今の状況は大変ではあるけれど、嬉しい出来事もちゃんとたくさんあるし、こうやって懸命に過ごした毎日をいつか笑って思い出せるようになりたいです。

これからも前向きに頑張るぞー！

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで開催された「第2回 MBS ラジオドラマ短編小説賞」の受賞作品が発表されました。

以下リンク。

受賞者様はおめでとうございます。

【なろうブログ】

<https://blog.syosetu.com/?itemid=3867>

【特設サイト】

<https://syosetu.com/event/m-radio2018/>

第2回放送のパーソナリティは、声優の上坂すみれさんと小野友樹さんのお二人で、配信は1月ごろ予定だそうです。

話はそれますが、上坂すみれさんと言えば、艦これの吹雪の声優さんですね。

自分は艦これも一時期やっていましたが、吹雪の萌えキャラっぽくない平凡な雰囲気（褒め言葉）が好きで、ゲーム始めた時に最初の艦に選びました。

それはそうと、こちらのコンテスト、第3回の応募受付が来たる12月1日から始まります。

募集分野は「VRゲーム・宇宙・空想科学・パニック」で、今回は少し珍しいジャンルなので、好きな方はぜひ挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。

以上、MBS ラジオドラマ短編小説賞の話題でした。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで開催された「第2回フェアリーキス大賞」の最終結果発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

http://www.j-publishing.co.jp/fairykissaward2_result/

さっそく講評を読んできましたが、受賞を逃した惜しかった作品として、下記2つの例が挙げられています。

「本来性描写があるべきストーリーを、性描写なしで展開させてしまったために魅力が半減している」
「技巧にこだわるあまり、読者を悪い意味でミスリードさせてしまい、本当に面白い部分まで読者を誘導できていない」

上の例はね……。

どうしたらいいんでしょうね……。

なろうが性描写 NG だから削って応募したんだろうけど、削らずに R18 の賞に出せばよかったってことですかね。

あと下の例なんですが、ネット小説だと読者は簡単に読むのをやめちゃうから、途中で誤解を与えない配慮が公募以上に大事なのかなと思いました。

以上、第2回フェアリーキス大賞の結果発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

先日の離婚協議のブログに対して「ガチャ大勝利おめでとう」「時給アップよかったね」というコメントが寄せられました。

なんだよ！
嬉しいじゃないかよ！

いやもう本当に。
最推し引けてよかったですよ。
リアル恋愛はぶっちゃけ大爆死してますが。

でも真面目な話、旦那と19年間も交際した割には、今振り返ると相手をわかってなかったし、自分の内面も全然さらけ出さずに生きてきたような感じがします。

それは何故だろうって原因を考えたんですが、結局私は裏切られても傷付かない程度の距離感でしか、他人と付き合うことができない人間なんだろうなって。

そう考えると、この19年間の感情を本当に恋愛と呼べたのか疑問ですし、今回の結果はいわば必然じゃないかなって思いますね。

まあね。
こんな話をするのは今日が結婚記念日だからなんです。
4年前に挙式した時はこんな日が来るなんて想像もしていませんでした。

そんなこんなで人生いろいろですが、失敗から得た教訓が山のようにあるので、この経験を糧にしてもっと成長した自分になりたい次第です。

以上、結婚記念日に思ったひとりごとでした。